

■平成23年度 仁淀川清流保全推進協議会 事業報告

- 平成23年6月22日 部会（5つ）の開催
24日 ・今年度の事業内容の検討
7月1日 （一斉清掃の実施場所・体制やシンポジウムの内容等）
6・7日
- 8月25日 全体会の開催
場所：いの町すこやかセンター伊野
・要綱改正、監事の選任、各部会の状況報告及び
事業内容の検討
（一斉清掃の実施方法、シンポジウムの内容等）
- 9月26日 仁淀川一斉清掃打合せ会
場所：土佐市保健福祉センター
・一斉清掃の検討
（当日の作業・進行の確認 ポスター/チラシの配布等）
- 10月22日 仁淀川の一斉清掃 実施
場所：別紙
参加者：505名
- 12月5日 部会（5つ）の開催
6・7日 ・一斉清掃の
・来年度の取組みについて検討
- 平成24年1月20日 全体会開催
場所：いの町すこやかセンター伊野
・一斉清掃の実施評価
・来年度の取組みについて検討
- 2月4日 仁淀川シンポジウム の開催
場所：いの町すこやかセンター伊野
参加者：170名

平成23年度 仁淀川清流保全推進協議会 収支決算報告

(歳入) 単位:円

				備考
区分	項目	予算額	決算額	
交付金	仁淀川流域交流会議 パートナーシップ事業交付金	1,576,000	1,180,000	
その他雑入	預金利子等	0	337	
合計		1,576,000	1,180,337	

(歳出) 単位:円

①仁淀川一斉清掃				備考
区分	内容	予算額	決算額	
需用費	印刷費、手拭、火ばさみ等購入 費	50,000	0	
役務費	ボランティア保険・振込手数料	0	0	
合計 ①		50,000	0	

②仁淀川シンポジウム				備考
区分	内容	予算額	決算額	
報償費	謝金(講師、パネリスト、コー ディネーター)	0	0	
旅費	パネリスト旅費	12,000	2,581	
需用費	ポスター、チラシ、看板製作、成 果品印刷、弁当代等	50,000	0	
役務費	テープ起し、振込手数料	0	0	
使用料	大型テレビ(50インチ)、掲示用 ボード、会場等使用料	0	0	
合計 ②		62,000	2,581	
歳出計 ①+②		112,000	2,581	

翌年度繰越額(歳入-歳出)	1,177,756	
---------------	-----------	--

平成 24 年度 仁淀川清流保全推進協議会 スケジュール

5 月下旬～6 月上旬 推進協議会 部会（5 か所）の開催

7 月 17 日 推進協議会 全体会開催
・議題：各部会の状況報告及び検討
（一斉清掃及びシンポジウムの内容等について）

8 月 一斉清掃に関する P R の実施
・各市町村 10 月号広報への掲載依頼
・ポスター、チラシの印刷発注
・新聞への掲載依頼

9 月中旬 一斉清掃 準備検討会の開催
・メンバー：各市町村、部会長及び国土交通省（仁淀川出張所）
・ポスター、チラシの配布

10 月 20 日（土） 仁淀川一斉清掃 実施 午前 1 時間程度
（10 月 24 日（水）前後の土曜日）
いの町波川公園ほか 5 会場

11 月 部会（5 つ）の開催
・一斉清掃の実施についての評価（又は再確認）
・来年度の取組みについて検討

シンポジウム
・ポスター、チラシ作成
・各市町村 1 月号広報への掲載依頼

12 月 シンポジウム P R 準備
・ポスター、チラシの配布・掲示
・シナリオ作成 進行打合せ
・関係者との打合せ（司会、講師、パネリスト）

平成 25 年

1 月中旬 全体会開催
・一斉清掃の実施評価
・来年度の取組みについて検討

2 月 2 日（土）午後 1 時～4 時 30 分
場所：佐川町桜座ホール
仁淀川シンポジウム の開催

部会及び全体会で出された意見等

■仁淀川一斉清掃（平成23年10月22日実施）

- ①仁淀川町の会場では、参加者は慣れており、特にトラブルもなくスムーズ。
これは8年ほど前から「仁淀川を再生する会」で川の清掃を行ってきたためか。
- ②住民への啓発が目的なので、清掃を実施する場所もみんなが目につきやすい所で、行うのもいいのでは。
- ③流域住民の意識を変えていくために、役場の広報車など活用し、もっと事前PRを行ったらどうか。
＜ 昨年ポスター（100枚）、チラシ（1000枚）の配布 ＞
- ④JAコスモス、仁淀川漁協などの団体が独自に清掃を行っているので、連携したらどうか。
- ⑤PRについて、仁淀川河川に設置されている電光掲示板や役場の有線放送を活用してはどうか。
- ⑥学校などに呼びかけ、子どもの参加が増えるといいのでは。
- ⑦実施会場は5ヶ所しかないため、もっと清掃箇所を増やせないか。
- ⑧この取組みを2月の仁淀川シンポジウムで広報するなど、結果のPRとしては。
- ⑨受付を設けて、軍手の配布や付箋による感想記入の呼びかけを行うなど、役場・事務局の対応が良かった。

■仁淀川シンポジウム（平成24年2月4日開催）

- ①今年にはNHKと梅原真さんのおかげで、追い風が吹いていた。講演を聞いた人は得をしたような気分になって帰ったのでは。来年は知恵をしぼらないと、このシンポジウムが流域の人々のものになっていかないのでは。
- ②ポスターは、高校生のデザインでプロでないところがよかった。
- ③梅原さんの存在がやはり大きく、シンポジウム全体が梅原真独演会のようになっていた。
仁淀川流域の活動や減少する「川がき」の話などをあまり出来なかった。
- ④流域で活動している方や取り組みの共有の時間を長くしてはどうか。
- ⑤清掃活動などの内容検討とか、せっかく色々な団体が集まってくれているのだから、仁淀川がかかえる問題点や、今後の活動につながるような話が出る形にしたらどうか。
- ⑥高橋宣之さんの写真パネル展示も、産業に目を向けた展示も良かったと思うが、別に、それぞれの団体の活動内容や連携がわかるような紹介の仕方を考えたらどうか。
- ⑦仁淀ブルーの盛り上がりもあり、「仁淀ブルー」をテーマにしたコーナー（商品紹介等）を設けてはどうか。
- ⑧全体について、3部構成4時間あり、少し長すぎるのでは。
- ⑨ポスターセッションは、発表時間5分と短かった、もう少し長くしたほうがいいのでは。各発表に連続性をもたせるやり方もあるのではないか。
- ⑩基調講演やパネルディスカッションにとポスターセッションに、つないでいく視点～テーマ設定もあればいいのでは。
- ⑪展示コーナーについて、各団体が色々展示してくれたが、シンポジウムの中で紹介がなかった。各団体から一言PRをしてもらえばよかったのでは。

第2回仁淀川一斉清掃の実施について

■実施時期・場所/体制等

○実施体制

主催：仁淀川清流保全推進協議会・高知市・土佐市・いの町・日高村・佐川町・越知町・仁淀川町（流域7市町村）・高知県

共催：仁淀川流域交流会議・ラブリバー仁淀川パートナーシップ

○実施日

10月20日（土）。

（*仁淀川・環境の日＝10月24日 その前後の土曜日に実施）

・小雨決行

○清掃場所・開始時間・問合せ先

各部会にて、場所・時間を検討

- ①仁淀川町エリア 池川地区 北浦ふれあい公園
時 間 午前9時から1時間程度
連絡先 仁淀川町役場町民課 TEL(0889)35-1088
- ②越知町・佐川町エリア 佐川町 （検討中）
時 間 午前8時から1時間程度
連絡先 佐川町役場町民課 (0889)22-7706
- ③いの町吾北エリア 吾北地区広瀬キャンプ場
時 間 午前8時から1時間程度
連絡先 吾北総合支所産業課 (088)867-2313
- ④日高村・いの町エリア 伊野町地区 波川公園
時 間 午前8時から1時間程度
連絡先 いの町環境課 (088)893-1160
- ⑤土佐市・高知市エリア 高知市春野町 仁淀川河口大橋 河川敷
時 間 午前7時から1時間程度
連絡先 高知市環境保全課 (088)823-9471

（*⑤は国土交通省仁淀川出張所のラブリバー仁淀川パートナーシップと合同開催予定）

○開始時間

- ①：午前9時から1時間程度
- ②③④：午前8時から1時間程度
- ⑤：午前7時から1時間程度

■仁淀川シンポジウムについて（案）

主催：仁淀川清流保全推進協議会・高知県 共催：仁淀川流域交流会議・佐川町

（目的）

仁淀川流域の清流保全等をみんなで考えていくため、仁淀川流域での取組みを公表し、仁淀川の上流から下流域間における地域の交流を進めていく。

○開催日時 平成25年2月2日（土） 午後1時～4時30分（休憩含む）

○開催場所 佐川町立桜座 ホール

プログラム

○午後1時 開会挨拶 石川 協議会会長
榎並谷 佐川町長（仁淀川流域交流会議会長）

① ポスターセッション 45分

仁淀川流域における川に関する活動状況等について、ポスター、パネル資料を掲示して、それに基づき発表してもらう。

○発表者 3組募集×15分程度
発表及び参加者との質疑応答

② 基調講演 「(仮) 仁淀川との共生を目指して」 ジョン・ムーア 1時間10分
世界各地の農業に関心を持ち、その土地にある種と土を活かす農業や田舎暮らしの大切さを説いている。電通や、パタゴニア日本支社長として活躍後、山暮らしの体験ツアーや家でできるオーガニック農業などを企画し、現在 仁淀川に注目している。

略歴

1951年 アイルランド 生まれ
イギリス シェフィールド大学にて 教育学専攻
アメリカ 大手広告代理店に転職 その後電通に移籍
パタゴニア日本支社長に就任3年間在籍
現在 ジョンムーア アソシエイツ代表

③ パネルディスカッション 1時間10分

仁淀川の清流保全に向けた取組みについて、流域の取組みを踏まえ、検討していく。

テーマ「(仮) 100年先の仁淀川のために自分達ができること～」

コーディネーター 井上光夫（によど自然素材研究会代表）

ジョン・ムーア、 石川妙子会長、 黒笹慈幾（元BEPAL編集長）

○PR・出し物コーナーの紹介

物産や観光等の活動PR 団体の募集

平成24年度仁淀川清流保全推進協議会 収支予算(案)

(歳入)

単位:円

①歳入			備考
区分	項目	金額	
交付金	仁淀川流域交流会議パートナーシップ事業交付金	768,000	H23決算額118万円
その他収入	株式会社サンプラザ寄附金	100,000	
繰越金		129	
合計		868,129	H23決算額118万円

(歳出)

単位:円

②歳出			備考
①仁淀川一斉清掃			
区分	内容	金額	
需用費	ポスター、チラシ 印刷	150,000	
	軍手、水切り袋	80,000	
役務費	振込み手数料	3,000	
	傷害保険	30,000	
合計		263,000	H23決算額41万円

②仁淀川シンポジウム			備考
区分	内容	金額	
報償費	講師謝金(基調講演+パネリスト)	100,000	
	司会謝金	20,000	
	コーディネーター謝金	20,000	
	パネリスト謝金(2人×1.5万円)	30,000	
旅費	パネリスト等旅費(4×2,000)	8,000	
需用費	看板製作(横断・懸垂幕)	40,000	
	ポスター、チラシ 印刷	150,000	
	講師・パネラー弁当 お茶代	8,000	
	報告書作成	170,000	
役務費	テープ起し	30,000	
	振込み手数料	10,129	
使用料	会場料(桜座)	19,000	
合計		605,129	H23決算額77万円

歳出計 ①+②		868,129	H23決算額118万円
---------	--	---------	-------------